

## 核物質防護に関する不適合情報

2025年3月25日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、不適合の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

区分Ⅰ 0件

区分Ⅱ 0件

区分Ⅲ 0件

その他 10件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器の付属機器の錆を確認したことから、当該設備を交換・修理し、正常な状態に復旧した。 なお、設備の機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/6/8	
2	核物質防護上の扉の一部に破損を確認したことから、破損箇所を修理し正常な状態に復旧した。 障壁機能は維持。 調査の結果、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/1/10	
3	侵入検知に使用する監視装置の付属機器が、正常に動作しないことを確認した。 現在、当該監視装置の付属機器は使用しておらず、運用にも影響がないことを確認した。	2024/4/17	
4	監視カメラの映像が一部乱れ、その後自然復旧したことを確認した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/8/23	
5		2024/11/3	
6	核物質防護用発電設備の障壁における排水設備に破損を確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該設備を修理し、正常な状態に復旧した。	2024/12/15	
7	核物質防護用の非常用発電機から冷却水が漏洩していることを確認した。 なお、漏洩量は微量であり発電機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2025/1/23	
8	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該照明を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2025/2/7	
9	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2025/2/20	
10	侵入検知器の遠隔による動作チェックが正常に終了しないことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2025/2/22	